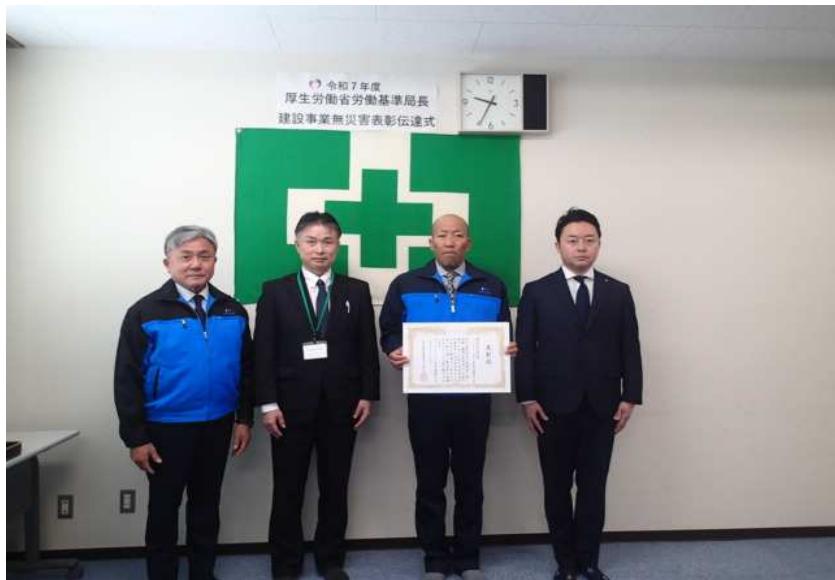
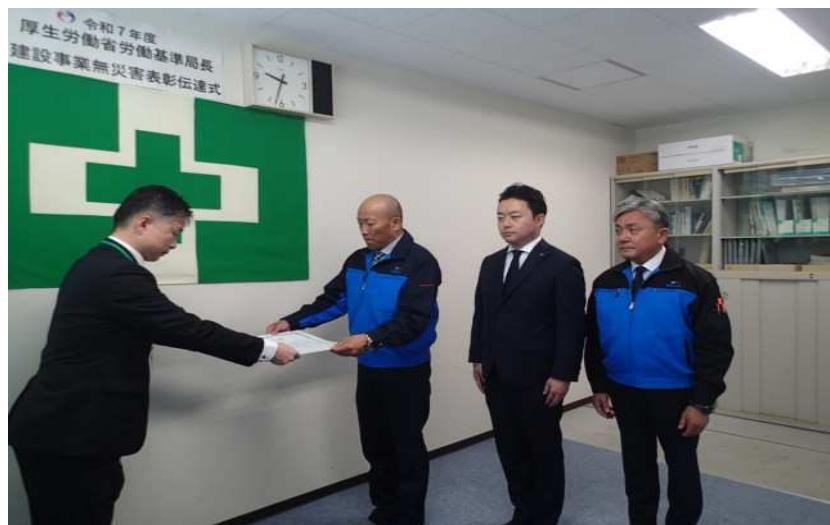


建設事業無災害表彰の伝達式を開催いたしました

北見労働基準監督署(署長 吾子 勇二)は、1月29日、無災害で工期を終えた以下の元請施工事業者に対して、厚生労働省労働基準局長名の無災害表彰を伝達いたしました。



(左から、取締役管理室長、北見署長、現場代理人、代表取締役社長)

事業場名 株式会社渡辺組

工事名 コマツカスタマーサポート(株)北見支店建替工事

工期 令和7年4月5日から令和7年12月15日まで

発注者 コマツカスタマーサポート株式会社北海道カンパニー

【工事の概要などについて】

- S 造2階建て事務所、油脂庫、洗車・塗装ブース棟の建設。
- 工種は、建築、電気設備、機械設備、外構工事一式。
- 実労働延労働者数は3,468人、延べ労働時間数は27,904時間でした。
- 工事を行う同一敷地内で事務所整備場が営業中であったため、工事区域を最小限に抑えて営業に支障がないように努めました。



(IS (JIS)Q45001) 安全衛生マネジメントシステム



(工事現場の様子)

【安全衛生管理などについて】

- 鉄骨の建て方工事が始まるとき、高所作業が増えるため、足場や高所作業車の取扱いに細心の注意を払いました。さらに、記録的な猛暑が続き、暑さのため鉄骨建て方工事を中止したこともありましたが、熱中症対策としてWBGT値により作業時間を調整した他、こまめな水分補給、冷房クーラー付き休憩室の設置など、きめの細かい熱中症予防対策に努めました。
- 12月の引き渡し前にドカ雪が降り除雪・排雪に苦労するなど、気が抜けない状況でしたが、関係者が一丸となって最後まで安全施工に取り組みました。
- また、店舗パトロールを毎月行い、墜落・転落災害などの重点対策や脚立作業の安全対策などの細かな点を確認し、工事現場の安全衛生管理を的確に支援・指導しました。
- 社長は、施工する全ての工事現場が表彰を受けた現場と同じ水準で安全衛生管理を行っていること、安全衛生管理活動は、内部だけではなく外部の安全衛生パトロールなどの指摘事項も踏まえてノウハウを磨き上げたものであり、無災害は日々それらを実行し積み重ねた結果である旨を話されておりました。